



会 長 紺野 広 青少年奉仕 夏川戸 齊
副 会 長 橋本 昭一 幹 事 松本 剛典
クラブ奉仕 橋本 昭一 会 計 妻神 和憲
会長エレクト 橋本八右衛門 会場監督 佐々木泰宏
職業奉仕 道尻 誠助 直前会長 小林 幹夫
社会奉仕 岡崎 孝文 副 幹 事 小田山紀暢
国際奉仕 鶴飼 寿栄 会計補佐 小井田和哉

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 峯 正一 同副委員長 上村 奉樹
同 委 員 妻神 和憲 同 委 員 野村 一雄

国際ロータリーのテーマ — 2023~24 — 八戸ロータリークラブのテーマ
世界に希望を生み出そう 和而不同 (わじふどう)

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

八戸ロータリークラブ会長 紺野 広

8 月 は 会 員 増 強 月 間 で す

第 3 2 7 9 回 例 会 2 0 2 3 . 7 . 1 9

▶ ビジター 柿崎隆雄さん、木村元春さん、
大館一法さん (八戸東)

会 長 要 件 紺野 広 会 長



さっそく会場を間違えてグランドホテルに行きました。地下駐車場から福島さんが出てきて、どこに行くのかな？ その時に気付けば良かったのですが、すっかり中まで入って、それから気づいて慌てて戻ってきました。年に1、2回は副会長の橋本昭一さんに点鐘していただくこともあるような気がして、ちょっと心配ですが、頑張るって気を張っていきたいと思っています。

ゲストは八戸東ロータリークラブ 柿崎隆雄様、木村元春様、大館一法様です。

豪雨災害が秋田を襲いました。能代の佐藤さんに電話をいたしましたところ、幸いなことに能代は一時避難所を立ち上げましたが、水が速やかに引いて避難所もすぐ解散し、各自自分の浸水した家の処理に当たっている状況で、非常需要はないようです。ただ一方、

秋田市周辺はひどい浸水で、病院機能も喪失した病院もあります。今現在DMAT、JMATが12チームで避難所のアセスメントに合っている状況です。日赤青森県支部からは1週間の予定でコーディネートチームを出していますし、三種町に毛布10枚、緊急セット60ケ、安眠セット30ケを配送という状況です。友好クラブの能代クラブに対する支援は必要ありませんが、秋田市のほうは今後長引きそうですので、当クラブにできる支援をやっていきたいと考えています。

姉妹友好クラブ委員長の高谷さんから昨日行われました国際奉仕委員会の会合の内容の報告があります。基隆RC70周年記念式典に向けた準備がもう始まっていますので、その報告をお聞きいただきたいと思います。

入会式

推薦者からの紹介：紺野 広会長

東北電力グループ八戸営業所所長 堤幸治さんです。平戸昭彦さんの後任として今日から入会いただくこととなります。

バッチ伝達

新会員挨拶

東北電力(株)八戸営業所所長 堤 幸治さん



東北電力八戸営業所の堤と
います。7月1日付の定期
異動で八戸市に参りました。
生まれた青森市で、縁があり
まして八戸市から妻をいただ
き、縁があり八戸に自宅を建てました。八戸
市民をずっと長くしているのですが、平成14
年12月1日の新幹線八戸駅開業と同時に他県
に転勤し、7月1日まで21年間単身赴任を継
続し、せっかく建てた自宅には一度も入った
ことがないということです。今21年振りに自
宅から堤町の東北電力に通っています。1km
ないくらいの距離でとてもあずましい感じが
しているところで、とてもいい環境におりま
す。

歴史と伝統のある八戸ロータリークラブ
の一員となることができ、本当に嬉しく
思っています。わたしは6、7年前に十和田
ロータリークラブに縁があって入会しまし
たが、ただ十和田ロータリークラブはこんな
に大勢の方が集まるクラブではなかったの
ですが、ロータリアンの精神などを少しは覚
えていると思います。が、また新しい地
でのロータリー活動ということで、また一
から勉強させていただきたいと思いま
す。どうぞよろしくお願ひいたします。

幹事報告 松本 剛典 幹事



- 例会変更のお知らせ
- 7月26日(水)は任意休会
- 8月2日(水)の例会会場はグ
ランドサンピア八戸です。
うなぎをふるまう例会です。

お間違いのないようにお願ひいたします。

○事務局より、7月26日(水)の例会をお休
みいたします。ご迷惑をおかけいたしま
すがよろしくお願ひ申し上げます。

○8月5日(土) 地区補助金事業の1つ
ですが、小菊荘の夏祭りを鶴飼さんのユ
ートピアさんをお借りして行います。出
欠の期限は来

週ですが、まだの方は早めにお願ひ
します。

委員会報告

親睦・会場委員会 増田 敏委員長



○ニコニコボックスの報告

・誕生祝 浜谷英幸

永澤 信さん

・奥様誕生祝 渡部 充

石橋敏文・中村稔彦さん

堤 幸治さん 本日からよろしくお願ひいた
します。

小林幹夫さん 紺野年度を楽しく過
ごしましょう！

妻神和憲さん 本日3分スピーチ行
います。
よろしくお願ひします。

栗谷川敏彦さん いつもおせわにな
っており
ます。

道尻誠助・熊谷清一さん ニコニコ
デー

姉妹友好クラブ委員会 高谷勝義委員長



秋田県の友好クラブの能代
クラブは先週末から今週は
じめにかけてたいへんな豪雨
で被害が甚大です。それでこ
そロータリーの精神をもって、

来週の例会で義援金募金を各
テーブルに配布
しますので、なにとぞご協
力をお願ひします。

7/15地区財団セミナー出席報告

小田山紀暢副幹事



毎年行われている地区財
団セミナーが7月15日に青
森市のアスパムでありまし
た。当日は各クラブの代表
者1～2名と地区補助金委
員長、グ

ローバル補助金委員長、資
金推進委員長、平和フェ
ローシップ奨学金学友委員
長、ポリオプラス委員長
の方々と八戸からはアド
バイザーとして村井達バ
ストガバナーが出席され
ました。

当日はクラブの方たちは
約60名以上が出席。前
半は地区各委員長から
ロータリー財団とは何か？
各クラブからの寄付金
がどういった流

れで、どちらに行っているのか、どのような使われ方をして、各クラブにどのような形で返ってきているのかというところの説明を丁寧にいただきました。

後半では各クラブの方々から地区補助金を使った地区補助金事業の昨年度の事業内容、今年度の事業予定内容の報告がありました。なかなか他のクラブがどういった活動をされているかを知る機会が少ないので、各クラブいろいろ趣向を凝らして地域の方々にロータリーの活動を知ってもらおう、という報告が聞けました。入会歴が浅いわたしには、ロータリー財団とは何かというところを知るいい機会になったと感じました。

ロータリーの友委員会 荒谷達也委員長



先日の委員会方針でも申し上げましたが、今年度ロータリーの友委員会の目標としては、「ロータリーの友を愛読しましょう、それを今後のクラブ活動に活かしていきましょう」というテーマを設定しました。そのために毎月ロータリーの友の担当例会につきましては、読者リーダーという形で会員の皆さんに1名ずつ指名をさせていただきます。それで自分が当月号のロータリーの友を読んで注目した記事、その感想をここで述べていただこうと考えています。

それもなるべく会員になった年次に若い方、ロータリーのことを知っていただこうということで、年次の浅い方から中心にちょっと指名させていただこうと考えています。ロータリーの友の担当例会のときにはロータリーの友をなるべくお持ちになることをしていただければと思います。今回はわたしのほうで進めさせていただきたいと思います。

新年号のスタート、ロータリーの友7月号は毎年のごとくですが、RI会長の特集で始まっています。

まず、横組みP5にロータリーの友の高野委員長からメッセージがありますので、それに触れてみたいと思います。「ロータリーの友を愛読する必要性」ということで、こう書

いてあります。

ロータリーの友の愛読により、国際ロータリーの状況に触れ、潮流を知ることができます。横組みの支流にRI関係と国内クラブの奉仕活動事例を置き、縦組みに会員間の親睦を深めロータリーライフを豊かにするような記事を掲載していますが、通覧していただくことでロータリーの動きが学べるよう工夫しています。ロータリーの友の愛読はロータリーについて考える機会を生み出し、web内の友電子版からは過去70年のロータリーの友が発信した情報に触れることができます。ここで得られる経験はファシリテーションに求められる力の蓄積を可能としてくれるでしょう。」と書いています。

要はロータリーの友を愛読すれば、RIの知見や国内クラブの仲間たちと交流したのと同じくらいの価値がある、というようなお勧めです。高野委員長が推奨しているように、このweb版はひじょうに便利です。70年分の記事が載っていてアーカイブ可能です。これは皆さんも閲覧可能ですので、ぜひ登録していただければと思います。

使い方は簡単ですので、ご紹介します。ロータリーの友のHPを開き、上のタグに「友電子版」があります。そこをクリックするとIDとパスワードを聞いてきます。これはクラブごとに配布されているものですので、各クラブに1つずつです。それを打ちこむとログインできます。パスワードはセキュリティの関係で半年ごとに違うものになります。今は7月になったばかりですので、これから半年間は新しいパスワードをお使いいただき、その半年過ぎると新しいパスワードが配布されるという仕組みになっています。このIDとパスワードは事務局で管理しています。事務局の山田さんにお聞きいただいて一回アクセスしてみたいと思います。非常に簡単です。

ログインしますと、アーカイブ画面が一斉に出てきます。ちょうど一番上の左端が今月のロータリーの友7月号です。左上に検索窓がありますので、自分が検索したいことば、ワードを入れていただくとそこに飛んでいく

というシステムになっています。例えば今月の記事ある「女子のエンパワメント」という記事。他にも何か書いてあるのかを調べたいとなると、そのキーワードを検索してクリックする。するとヒットした件数一覧が出てきます。今回の場合7件あり、どれが見たいかとクリックすると当該紙面の欄が出てきます。この紙面はスクロールしたり、大きくしたり小さくしたりが自由にできます。拡大縮小が簡単にできます。

ひじょうに過去のデータ検索、いろいろな資料を出してくるのも簡単にできますので、ぜひ皆さんもweb版の活用をお願いしたいと思います。

7月号のフロントはR Iのマッキナリー会長のメッセージと人となりが書かれています。今年の会長のテーマは「世界に希望を生み出そう」ということになっています。メッセージの中ではとにかく行動しようと呼びかけています。一文ご紹介します。

「ロータリーの本質は平和を築くこと。わたしたちの奉仕のプロジェクトの多くは積極的平和のための土壌作りです。障害を乗り越え、新たなつながりを築くために、ロータリーはたゆまぬ努力を続けています。平和は夢見るものではなく、受動的なものでもありません。一生懸命努力し、信頼を獲得し、難しいかもしれませんが、オープンな対話をすることで得られるものです。平和は粘り強く勇敢に実践しなければなりません。ロータリーの重点分野で行う全ての活動が平和を可能にする希望を育む力を秘めています。」と発信しています。

これはロシアがウクライナに侵攻してから1年ちょっと経つわけですが、ひじょうにそういったことも示唆したようなことばなのかと捉えられます。

R I会長の人となりについて、イギリスのエジンバラの小さな港町で生まれて、26才でロータリークラブに入会。3歳年下に弟がいて、その弟も地元の大学を卒業した後ロンドンに出てロータリーアクターとして活躍したようです。ただ2014年にうつ病で自ら命を絶ったということで、会長が今年度の優先事

項の1つとして「メンタルヘルス」を出していますが、それもこうした自分の身近な不幸に起因しているのではないかと思います。

会長は今年のイニシアチブで3つの優先事項を掲げています。

1つ目はメンタルヘルスの優先：これは心の健康は人間が幸福に生きるために欠かせないことである。そして地区とクラブにこの問題に取り組むことを奨励したい。

2つ目はバーチャル交流を通じた平和構築：コロナ禍によって困難になったリアルな会合をオンラインの要素を取り入れることでテクノロジーを通じてつながりを復活させよう。

3つ目は女兒のエンパワメント：これは2011年から始まった女性と女兒の地位向上のプログラムです。これについて健康、福祉、教育、経済的安定を向上させるための活動を続けて欲しい。

以上がR I会長のメッセージでした。この他にもいろいろな人となり、今までの自分の経験などがこの特集の中で取り上げられていますので、皆さんもう一度見ていただければと思います。

横組みP18～は新年度の特集で、各地区ガバナーの横顔、各地区のガバナーが紹介されています。わが築館智大ガバナーも25ページに紹介されています。佐々木泰弘さんがひじょうに軽妙に紹介記事を書かれています。その中の一文には「築館ガバナーについて、いわゆる絵に描いたような端正なロータリアンではないが」と評されています。これはたぶんほめ言葉だろうと思いますが、ひじょうに愛情のこもったことばじゃなかったかと思っています。

ちなみに各ガバナーに共通のアンケートで3つの質問があります。自分を表すことばを3つ。好きな映画や本、音楽。最後の晩餐に食べたいものという質問があります。築館ガバナーの答えは、

自分を表す3つのことば：すぐに感動する、涙もろい、常に前のめり。

好きな映画や本、音楽：スターウォーズ、トップガン、ブリティッシュロック

最後の晩餐に食べたいもの：うなぎか鮭。8

月2日はうなぎの例会です。

ブリティッシュロックはわたしもファンです。クイーンですか？ ディープパープル？ 築館ガバナーと気が合うことがわかりました。

注目記事横組みP42に見開き特集。7月は「母子の健康月間」ですが、ここに地域のロータリーの活動が出ています。ここで紹介されているのは高知東ロータリークラブの女性ロータリアンが気づいた「使っていない紙おむつを地域に寄付しましょう」という運動です。これは子育てに関わった人はみな経験があると思いますが、子供が小さいときはみなチラシを見て1円でも安いスーパーに紙おむつを大量に買いに行きます。わたしも何度もカミさんに付き合わされて、車いっばいに紙おむつを買った経験があります。子供はトイレの習慣がつくと一気に紙おむつが要らなくなると、押し入れの奥に眠るといふことがあります。そういうところに着目して、このロータリアンはそれをロータリーの活動として地域の福祉施設などに寄付する活動を始めた、ということです。これを見ますと割と簡単に、取り組もうと思えばすぐに取り組めるロータリー活動ではないかと思っていますので、こういうものも八戸クラブでぜひ検討してもいいのではと思った記事です。

今月号のハイライトは縦組み一番最初の特集、元厚生事務次官の村木厚子さんのスピーチの要約です。村木厚子さんは元郵政事件で逮捕拘留され、冤罪だといって頑張って1年後に釈放。その後順調にキャリアを積み事務次官になったという方です。当時新聞メディアで大きく取り上げられたので、わたしもよく覚えています。

要するに女性活躍社会にどうやって向かっていくか。その中でついこの間の世界経済フォーラムが発表したジェンダーギャップの世界の順位。ダボス会議を主催している世界経済フォーラムの2023年版がこの間発表になりました。日本は146か国中なんと125位です。もちろんG7の中では最も低い。何でこうなっているのか。

彼女は講演の中でこう言っています。海外

では共働き家庭が家事や育児にかかる時間は1日2、3時間は当たり前。一方日本では父親が働いて母親が家庭を守るという形式をずっと維持したまま、さらに女性が働く。これが日本の今の構造なので、なかなか子どももできないことが問題。これを端的に解決するためにはやはり働き方改革が必要だ。

働き方改革のポイントで必要なのは3つだけ。1つは長時間労働をやめる。2つ目は育児や介護には突発事故が起こりやすいことを理解して、融通の利く職場に仕上げる。3つ目は背中にいろいろなものを背負った労働者がこれからは増えていくということを認識して多様な働き方が公平に扱われるようにすること。政府がこの間、男性の育児休暇取得制度を作りました。そういったことをなかなか企業でまだまだ取り入れられないという現実があるかと思いますが、それをやっていかないと、若い人の意識がそうなっているのに、企業側の意識がそうでないと社会は変わっていきません。

耳に痛い話ですが、うちの八戸支社にも一人今、育児休業中の男性記者がいます。最初わたしは判を押すのをちょっと躊躇しましたが、今は本社から応援も受けて何とかやっています。われわれの意識を変えていくことが必要なのだと思います。

特集記事の中に耳の痛い記事がありましたのでご紹介します。村木さんのおっしゃる中で、「平均的な男性のパターンとして、友達が40代から少なくなっていく、50代、60代、特に職場から離れると本当に友達がいなくなる。女性はママ友など人生の中で新しい出会いの場が現れ、友達が生涯減らない。対して、この友達にいない男性層はけっこう危ないのです。この層は日本で一番自殺率が高い。医療データからみれば肥満、飲酒、喫煙率ももっとも高い人たちになる。」現役時代はバリバリだった方がリタイアした途端に本当にセカンドライフの目標を見つけられずに老け込んでいくという話はよく聞きます。やはりそうなのかな。こういう話を聞きますと、働き方改革とわれわれ中高年の男性陣の意識が変わって

いかないといけないのかという気はしました。

横組みP61 ロータリーのお知らせ。ここに年度スタートということで各地区のクラブ数と会員数が出ています。それによると2830地区はクラブ数40、会員数4月末時点で1,111人で全国最下位。隣の2540地区は1,118人で、その差わずか7人です。うちのクラブは新年度になって会員も増えていきますので、今年度中には抜けるのではないかと思います。来年紹介するときには順位が変わっているようにお願いしたいと思います。

今回は8月23日、小田山副委員長にお願いしたいと思います。

3分間会員スピーチ

妻神和憲さん



一番タイムリーなものは、地区大会の実行委員長を仰せつかっておりますので、皆様に地区大会のことをお話させていただきます。10月20日からはじまりますが、10月21日～22日の準備を今から一生懸命やっている最中です。とにかく人手がいくらあってもいいと思っていますので、どんどん積極的に参加していただければと思っています。皆さんにどんどん声掛けをします。ロータリーにNOはありませんので、よろしくお祈りします。一緒にやっていきましょう。

わたしは14年前に村井達さんがガバナーのときに地区大会でさまざま仕切らせていただきました。今回実行委員長ということで、また同じようにやりますが、そのときと顔ぶれも随分違いますし、地区大会を経験なさっていない方がほとんどだと思います。その中で新しいことをどんどんやっていくつもりですので、皆さんどうぞご協力をお願いします。

一番にはやはりお金がかかるということで、今回皆さん方には13,000円という登録料のほかに、奥様登録料、+助成金という形で30,000円を徴収させていただきました。たいへん恐縮していますが、それを無駄にしないようにしっかりみんなで割れるところは割りながら進めていきたいと思っています。

一番にはやはりお金がかかるということで、今回皆さん方には13,000円という登録料のほかに、奥様登録料、+助成金という形で30,000円を徴収させていただきました。たいへん恐縮していますが、それを無駄にしないようにしっかりみんなで割れるところは割りながら進めていきたいと思っています。

その中でプログラム、記録誌などなるべく今の時代背景に即してやっていくために、極力電子化を図りながら進めて参りたいと思っています。前もってプログラムを作製して、それをスマホで開いてダウンロードして、会場に運んでプログラムを開く。記録誌もクラウドの中に入れておいて、自分が見たいときに拾いに行くというような形で、無駄が出ない部分をいっぱい作ってやっていきたいと思っています。

SDGsに関して、それに即したようなものも考えています。例えば弁当を食べるにしても極力、プラスチックのものを使わないように岡崎さんにお願いしたいと思います。飲み物に関してペットボトルではなく紙パックを利用する、ロビーの水飲み場にはプラスチックのものを使わないような形で進めることも今、実行委員会の中で考えている最中です。とにかくロータリーはみんなで参加して、みんなで作っていくという形で進めたいと思っています。特に今、紺野先生が一生懸命声をかけていただいて、新しい会員の方々が増えています。とにかく楽しくやるためにはまず参加していただいて、親睦を深めて、楽しく行動して成功に導けるように、築館年度はおもしろいことをやったねと言っただけのようにやりたいと思っています。

新しい形を作って何かをやるということは、小さいクラブがやると批判が大きいかれども、われわれのような老舗クラブがやると批判は食らっても、八戸が新しいことをやったなということで、認めてくれる部分がいっぱいあると思います。みんなで頑張ってやっていきましょう。そして成功に導いて、最後みんなでおいしいお酒を飲んで、カンパイとやりましょう。よろしくお祈りします。

村館珠樹さん



社会保険労務士をやっていますので、きょうは労災保険についてご説明します。資料をご覧ください。労働者の方がけがをした場合に適応になる保険です。先ほど働き方改革ということで

先ほど働き方改革ということで

お話が出ましたが、担当は労働基準監督署です。労働基準監督署も監督課、安全衛生課、労災課の3つの課に分かれています。働き方改革は基準監督課、労災保険は労災保険課でやっています。

仕事中、通勤の途中で労働者の方がけがをした場合に補償されます。保険料は本人負担は全然なしで、事業主の方が全額負担する制度です。保険証がないので、きょう来た方でけがした方でも適応になります。

治療費についてもすべて無料。健康保険のように3割負担というものはありません。それから運悪く休業した場合は休業3日目から給料の8割が補償されます。健康保険は2/3ですから手厚い補償になっています。重い障害や運悪く死亡した場合には年金という形で一生涯補償されます。運悪く仕事中に死亡した場合は、労災保険の方からともし厚生年金に入っていますとダブルでもらえます。ただ、労災のほうが8割とじゃっかん減らされますが、手厚い補償になっています。これは税金も非課税です。

労災休業療養補償、労災補償の“補償”とあるのは仕事中のけがの場合、休業補償、療養補償となっています。補償が抜けたのは通勤災害の場合は単なる療養給付、休業給付と

なっています。

けがをした場合、診療を受ける場合に療養の給付請求書を書いて、事業主が証明して出してやります。この証明も労災事故の証明ではなく、あくまでもけがをした方が負傷した日と時間、状況が分かるものを証明することなので、事業主がこれは労災ですよというのではなく、認定はあくまで監督署になります。

労災保険は保険料から労災病院の運営もやっています。珍しいところでは未払い賃金の立替え事業ということで倒産した会社の給料の8割を立て替えてくれる形になっています。弁護士さんは必ず倒産した会社の給料保証は申請していると思います。

道尻さん、正部家さんがやっていたなぞかけを考えてきました。労災とかけて我が家の年老いた妻と解く、心はどちらも起こる（怒る）とたいへん怖い。労災は労働災害、年老いた妻は老妻。

紺野：小嘶デビューの前に村館さんに先を越されてしまいました。近々にデビューしたいと思います。

松本幹事：この後13時40分から第1回定例理事役員会があります。

出席報告					出席委員会			
第3279回例会（7月19日）			第3277回例会（7月5日）					
出席率		60.7%	出席率		53.2%	修正出席率	63.5%	
総会員数		64名	総会員数		63名	メイクアップした人数		7名
出席義務会員	出席免除会員	欠席数	出席義務会員	出席免除会員	欠席数		29名	
61名	3名	24名	63名	0名				